

－ プログラム －

総合司会：山倉慎二（つばさ静岡 施設長）

☆ 14:00 開会の辞

静岡県小児保健協会 会長 渡邊誠司（伊豆医療福祉センター 施設長）

☆ 14:05～16:00 一般演題発表（10題）

第1部 14:05～14:50 座長 廣瀬かよ子（静岡県立伊豆の国特別支援
学校 副校長）

第2部 14:55～16:00 座長 宮本 健（浜松医療センター 小児科部長）

☆ 16:05～17:05 特別講演

スマホ・ゲームから子どもの脳を守るには -学校・家庭にできること-

スマホ依存防止学会（PISA）代表

磯村 毅 先生

座長 加治 正行

（静岡市総務局職員厚生課 産業医 日本小児禁煙研究会 理事長）

☆ 17:05 閉会の辞 山倉慎二（つばさ静岡 施設長）

17:10 終了予定

一般演題

◇ 演題発表時間は、発表 8 分+質疑応答 3 分(計 11 分)

第 1 部:14:05~14:50 座長 廣瀬 かよ子

【演題 1】 国際医療福祉大学熱海病院で取り組んでいる近隣地域との連携について

国際医療福祉大学熱海病院 リハビリテーション部 穴口響、他

【演題 2】 電子メディアと上手く付き合おう

NPO 法人子どもとメディア静岡 理事長 豊泉行男

【演題 3】 多職種連携により治療継続可能となった知的障害のある小児がん患者の一例

浜松医科大学付属病院小児科 比良洸太

【演題 4】 「この子ならできそうだ」家族の思いを支える ～再登校するまでのプロセス～

児童発達支援事業・放課後等デイサービス KONOMI 加藤 裕美

～休憩(5分)～

第2部:14:55~16:00 座長 宮本 健

【演題5】重症心身障害者が活動を楽しむための工夫

伊豆医療福祉センター 生活介護事業所「こすもす」(生活指導員)伊藤希

【演題6】重症心身障害児者が健康に過ごすために

伊豆医療福祉センター 看護部(看護師)堀江 映子

【演題7】学校と保護者の協働で経口からも胃ろうからも給食を食べれるようになった

我が子の報告 -給食を胃ろうから食べる効果とこれからの課題-

静岡県立東部特別支援学校(保護者)熊野万起子

【演題8】医療的ケア児の家族や支援者がリアルに繋がる大切さ

～医療的ケア児のママサークルほっこりらの活動報告～

ほっこりら(医療的ケア児ママサークル)稲葉かおり、他

【演題9】当院入所中の医療的ケアのある知的障害児について

静岡済生会療育センター令和 小児科(医師)早川幸代

【演題10】静岡県東部地域におけるミダゾラム口腔用液の普及の現状

順天堂大学医学部附属静岡病院小児科 秋庭 崇人

